令和7年度 市川三郷町立上野小学校グランドデザイン(学校の全体計画)

児童の実態 山梨県教育大綱 【よいこと】 ふるさとを愛し、夢を叶えるために、自ら道を拓ける児童の育成 * 表現力が豊か * 元気によく遊ぶ 山型県教育福興基太計画 * まじめ * 明るく素直 * 読書好き 仲が良い * 歌が好き * 屈託がない 自ら考え、学び、正しく判断して行動する子供 (かしごく) 令和7年度県学校教育指導指針 【課題】 自他を大切にし、ちがいを認め、仲良く助け合う子供 (ゆたかに) 生活リズム(早寝) 積極的な挨拶 O未来を生きる子供に必要な力を育む教育の推進 O教育DXの推進 心身ともに健康で、目標を持ってねばり強く取り組む子供 (たくましく) ・自己表現 ・ 聞く、話すこと O誰もが可能性を伸ばせる教育の推進 O学校を取り巻く教育環境の整 . 敷钾敷酯 忘れ物 学校経営方針〈めざす姿〉 子供の学びを支える学校・・・学習規律の確立、学習意欲の向上を図る 学習指導要領 令和7年度市川三郷町学校教育指導重点 一人一人の居場所のある学校 言語能力の確実な育 〇「生きるカ」を育む適切な教育課程の実施・評価・改善 ・・・多様性を認め、一人一人を尊重し、一人一人の居場所を確保した魅力ある学校 理数教育の充実 豊かな潤いのある文化を創る学校 ○「確かな学力」を育む指導と評価 伝統や文化に関する ・・・特色ある教育活動の継承と創造に務める学校 ○「豊かかか」を育か指道と「生徒指道」の存宝 教育の充実 あいさつあふれる学校 ○「健やかな体」を育む体育・スポーツ及び健康・安全に関する基礎 道徳教育の充実 ・・・いつでもだれとでも、元気に挨拶ができる、子供たちの笑顔あふれる学校 ・基本となる資質・能力の育成 休験活動の充実 豊かなつながりを生み出す学校 〇 学校、家庭、地域及び各関係機関との連携 ・外国語教育の充実 ・・地域と人、歴史、文化等を通して交流活動の推進、協働の場の充実を図る学校 キャリア教育の充実 健やかた休を育む学校 ・・・日常における様々な活動を通して、心身ともに健康な子供の育成を図る学校 特色ある学校づくり 安心して学べる学校・・・教育環境の整備、心の安心づくりに努める学校 市川三郷町総合計画 市川三郷町教育大綱 ○ 子どもの思いを大切にし、信頼関係を 市川三郷町手話条例 上野小学校教育宣言 築き、希望を育むことのできる学校を つくる。 全教職員が全ての子供の担任であるという自覚のもとに、それぞれの経験と情熱を もって、一人一人を大切にした教育を推進します。 * 心を育てる読書活動 市川三郷町ふるさとキャリア教育 (1) 情熱と使命感をもち、研究と修養を通して、実践力を向上させます。 * 縦割り班活動、音楽活動等をとおし みさと学 (2) 子供を大切にし、師弟同行を通して明るい学校づくりをします。 ての異学年交流 (3) 基礎的・基本的な内容の充実と創造性を伸ばす教育を推進します。 栽培等の生産活動 (4) 基本的生活習慣と豊かな心を育てる教育を推進します。 総合的な学習の時間 * 地域との絆を深める交流活動 (5) 全職員の協働と家庭及び地域との連携を深め、教育力を向上させます。 各教科 特別活動 確かな学力の育成 まなび 豊かな心の育成 こころ 健康安全教育の充実 からだ 特別支援教育の充実 支援 家庭・地域・異校種等との連携 <mark>連</mark>技 〇 進んで「あいさつ」をする習慣を身に 〇 進んでからだつくりをしようとする意 ○ 学びに向かう意欲や態度を育てる。 〇 支援を必要とする児童への理解を深 ○ 学校の様子や児童の様子について -ズに応じた支援・指導を行 〇 特別支援教育に対する教職員の専 門性を向上させる。 ○ 思考力・判断力・表現力を育成する 「子供主体の授業」づくりを行う。 O 自他を大切にし、互いを認め、高め あえる力を育てる。 〇 進んで健康づくりをしようとする意欲 〇 地域住民と児童が関わる活動を推 と態度を育てる。 ○ 関係機関との連携を強化し、組織的な指導体制を構築する。 ○ 異校種との連携をとおして、教育課程を円滑に接続する。 〇 基礎的・基本的な知識および技能を 〇 豊かな体験を充実させ、豊かな感性 〇 児童の危機対応能力を向上させる。 全校児童のあいさつ習慣の定着の 多様性を認め合える学級づくり 校内研究を中心とした授業改善・授 教科外での運動やからだつくり等、 地域人材の有効活用 業づくり(笠井恵研究主任) ための学校全体の取組 運動の習慣化の取組 (小林祐二総合主任) (武田好美生徒指導主任) (保坂あゆ美体育主任) 個別の教育支援計画・指導計画の 「早寝・早起き・朝ご飯」の取組 地域に根ざした「みさと学」の推進 * ICTの効果的活用 教育活動全体を通しての道徳教育 (深澤絢子ICT教育担当) の充実(深澤絢子道徳主任) (久保舞養教・遠藤裕子栄養教諭) 作成(丹沢佳子コーディネーター) (小林祐二総合主任) 課題克服のための全校的取組 * 主体的・対話的で深い学びの実現 自己有用感を高める学級づくり 共通理解のもとでの組織的な支援 スタートカリキュラムの充実 (笠井恵研究主任) (各学級担任) 保坂あゆ美体育主任 指導(丹沢佳子コーディネータ (武田好美1年担任) 子供主体の授業づくりのための3つの 予測能力と危機回避能力の育成 定期的な校内委員会を中心とした 保幼小および小中の連携 自己有用感を高める異年齢活動の実 施(秋山慶太児童会主任) 場面設定をした授業実践(笠井恵研究主任) (武田好美1年担任·秋山慶太6年担任·小林祐二教務主任) (望月由貴教頭) 情報交換・指導方針の共有 (丹沢佳子コーディネーター) 自主学習等による家庭学習の推進 読書、音楽、栽培活動等の計画と 実効性のある各種訓練の継続実施 (小林祐二教務主任・笠井恵研究主 宝施 (望月由貴教頭) スル (丹沢佳子図書館主任・武田好美音楽 主任・小林祐二教務主任) 個に応じた基礎的・基本的内容の 「みさと学」に基づくキャリア教育の * 防災マニュアルの見直し・危機管理 指導(笠井恵研究主任) 推進(小林祐二総合主任) 体制の整備(望月由貴教頭) * 重 点 目 標 を 達 成 す る た め の 有 効 か つ 効 果 的 な 予 算 の 執 行 (一瀬尚美事務主任) 「みさと学」の推進 全学年実施 地域と連携した授業 全学年実施 授業がわかる 95% 積極的な挨拶習慣の定着 95% 運動が好き 95% 校内委員会の定期的開催 毎学期 家庭学習の定着 100% 年間貸出数 60冊 90% 基本的生活習慣の定着 80% 特別支援に関わる校内研修の実施 年2回